

2023年7月吉日

3Dプリンタを自ら操作して、福祉用具を作製してみませんか
「3Dプリンタを活用した福祉用具作製および意見交換会」への参加募集について

拝啓

貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、中部学院大学・中部学院大学短期大学部では、2016年度より、「3Dプリンタを活用した福祉用具作製のための教育プログラム構築」の研究活動をおこなっております。3Dプリンタを活用して介護支援機器を作製することは、要介護者の自立支援やQOL向上、また介護者の職場環境改善につながる可能性があると考えております。

この研究活動の一環として、これまで介護現場職員の皆様に3Dプリンタを実際に活用して福祉用具等を作製いただき、その課題やニーズをお伺いしてきました。今回は、これまでの内容を踏まえて、以下の協働参加型プログラムで計画させて頂きました。

本旨をご理解のうえ、研究活動にご協力いただける皆様のご参加をお待ちしております。なお、開催プログラムの詳細と申込方法につきましては、同封の別紙をご参照ください。

記

【開催プログラムの概要】

①3Dプリンタ基本操作の説明：8月22日(火)10:00～16:30

②福祉用具の自由制作：以下の4日間で都合の良い日にご参加ください(13:30～16:30)。
9月15日(金)、9月25日(月)、10月9日(月)、10月23日(月)

【開催場所】 中部学院大学 関キャンパス 本館4階 1401教室

【対象】 介護福祉現場に勤務している現場職員(職種は問いません)

【参加定員】 10人程度(希望者多数の場合は、先着順とさせていただきます)

【申込締切】 8月15日(火)

【参加費】 無料

*本研究はJSPS科研費JP19K02208の助成を受けた活動です。

連絡先

中部学院大学・中部学院大学短期大学部

〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地

TEL 0575-24-2211(代表)FAX 0575-24-0077

中部学院大学短期大学部社会福祉学科 高野晃伸

中部学院大学短期大学部社会福祉学科 吉川杉生

中部学院大学スポーツ健康科学部 中川雅人